



町並みが『絵巻物』になる時...

MMS車両で計測した歴史的町並みを連続立面図として表現

連続立面図作成サービス

連続立面図は本来建築の世界で用いられ、沿道に立ち並ぶ建物を正面から見た図をつなげて表現したものです。本システムでは、レーザ計測機器等を搭載した車両を走らせ、容易に連続立面図を作成することを実現しました。



町並み絵巻物

色つき点群により点描画のように建物のファサードを表現

これまでの立面図は全体的な見栄えが優先されていましたが、この立面図は屋根の軒高や最高高、間口などの寸法を把握できます。

POINT 1

色つき点群からは電線除去などの加工が可能

POINT 2

車だから迅速に長距離を計測可能

POINT 3

自動処理により比較的安価に作成可能

POINT 4

位置座標があり様々な用途に応用可能

電柱・電線等の除去

全データを表示(電線により建物の一部が見えにくい)



電線地下埋設(電柱や電線を取り除いた)イメージ



考えられる利活用のシーン

- ① 歴史的町並みの保存
- ② 歴史的な並木道や沿道の記録
- ③ 街路樹や道路施設の記録
- ④ 景観調査・看板調査
- ⑤ 電線地下埋設イメージ
- ⑥ 観光ガイドマップ(東京オリンピック等)
- ⑦ 地方創生に関する支援ツール(アーケード街の記録、空き家・空き部屋的位置図)
- ⑧ 固定資産分野での間口調査
- ⑨ パレードや祭りなど沿道イベントの記録
- ⑩ インフラ構造物等の展開図(擁壁、トンネル等)
- ⑪ 鉄道路線からの沿線状況